

2022年7月の  
国内向け／輸出向け出荷の動向  
図表集

2022年 9月 6日

経済解析室

URL : <https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/utiwake/result-1.html>

# 2022年7月の鉱工業出荷内訳表の状況

出荷・国内向け出荷・輸出向け出荷

月次	出 荷	輸 出	国 内
季調済指数	95.2	108.8	91.3
前月比	1.6%	2.4%	1.2%
指数水準	2021.7 96.1以来 I 2014.3 105.7 II 2017.12 105.4 III 2014.1, 2018.4, 10 104.4	2018.8 108.9以来 I 2018.6 109.8 II 2018.4 109.0 III 2017.12, 2018.8 108.9	2021.12 92.7以来 I 2014.3 107.8 II 2014.1 106.9 III 2013.12, 2017.12 104.8
前月比の動き	2か月連続+ (2022.6~当月)	2か月連続+ (2022.6~当月)	2か月連続+ (2022.6~当月)
前月比幅	2022.6 5.0%以来 I 2020.6 6.9% II 2021.11 5.4% III 2020.7 5.3%	2022.6 7.3%以来 I 2020.6 8.0% II 2022.6 7.3% III 2014.2 7.2%	2022.6 4.0%以来 I 2021.11 7.4% II 2020.6 6.1% III 2020.7 4.9%

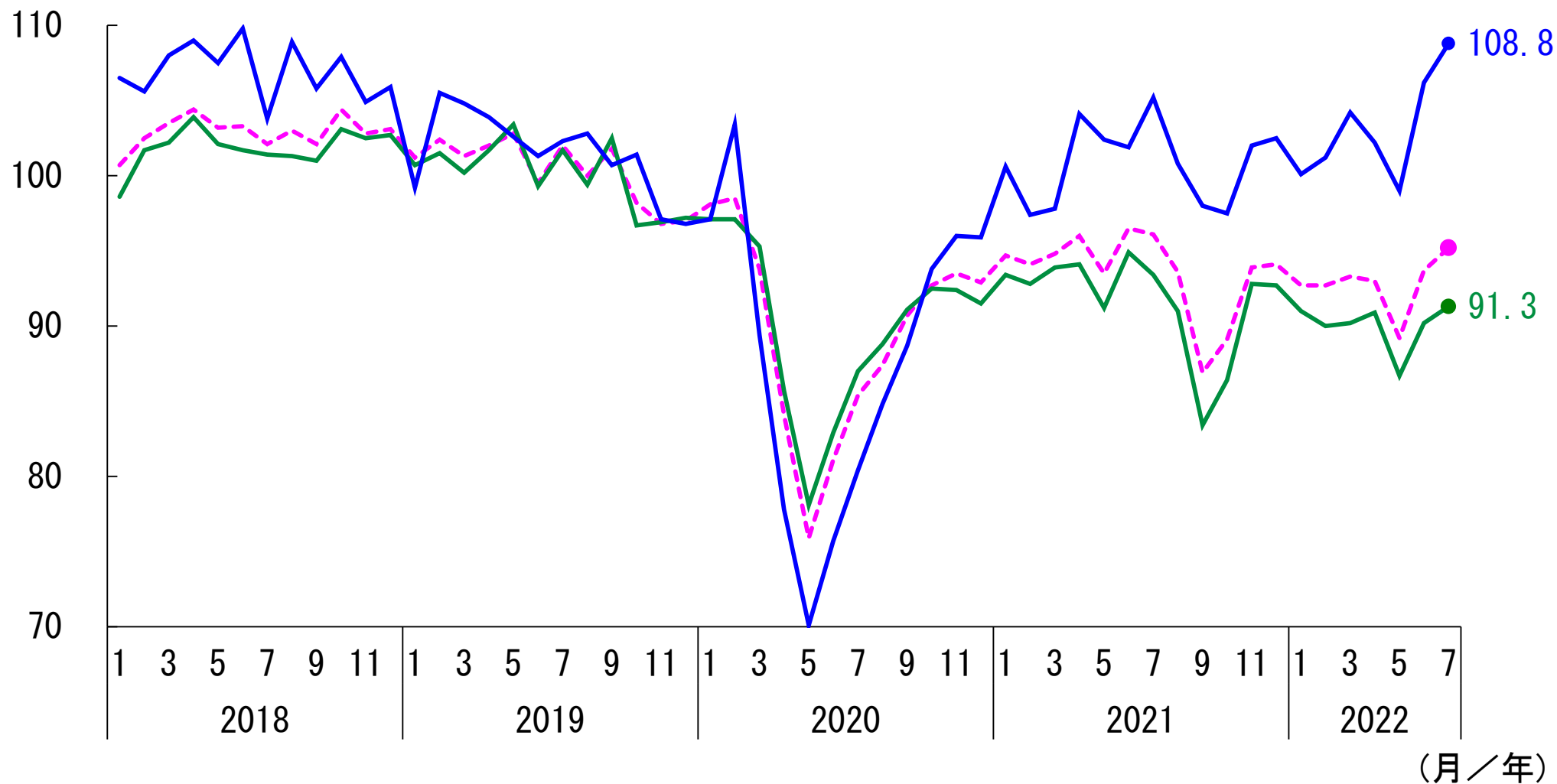
1) I～IIIは2015年基準における最大値から上位3位までの数値

# 国内向け／輸出向け出荷の動向

・2022年7月の鋳工業出荷を国内向け／輸出向け別にみると、国内向けは91.3(前月比1.2%)と2か月連続の上昇、輸出向けは108.8(同2.4%)と2か月連続の上昇。

(2015年=100、季節調整済)

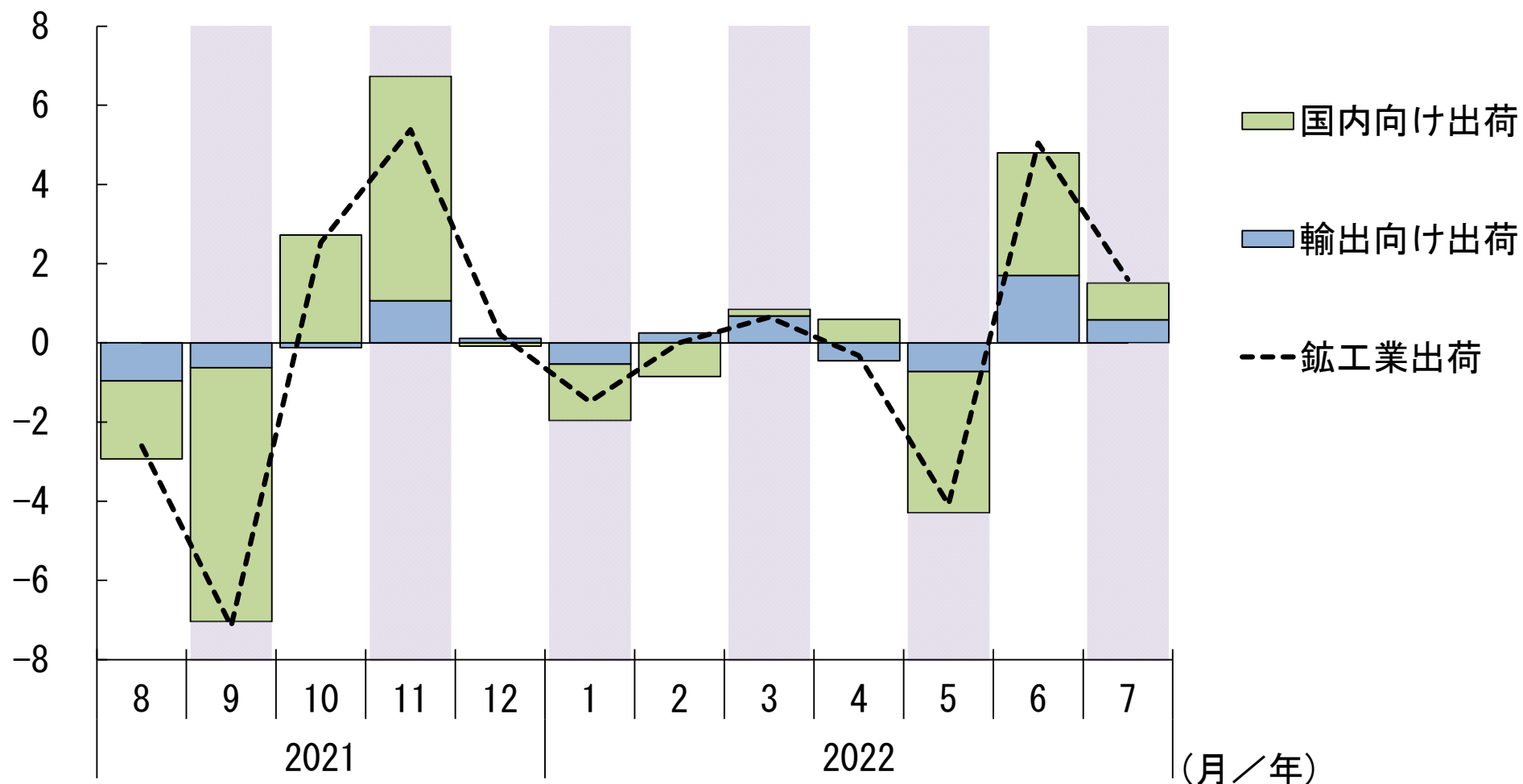
--- 鋳工業出荷    — 国内向け    — 輸出向け



# 鉍工業出荷前月比 国内向け／輸出向け別の影響度合い

・2022年7月の鉍工業出荷は国内向け、輸出向けともに上昇したため、前月比1.6%の上昇。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



# 主要業種、財の出荷前月比 国内／輸出向け出荷の影響度合い

業種別分類	出荷前月比 (%)	国内寄与度 (%ポイント)	輸出寄与度 (%ポイント)
鉄鋼・非鉄金属工業	-2.0	-0.20	-2.28
生産用機械工業	3.7	-2.32	6.29
汎用・業務用機械工業	7.6	8.44	-0.88
電気・情報通信機械工業	-0.5	-0.26	0.37
輸送機械工業	9.6	6.86	1.45
化学工業(除. 医薬品)	-0.2	-0.44	0.27

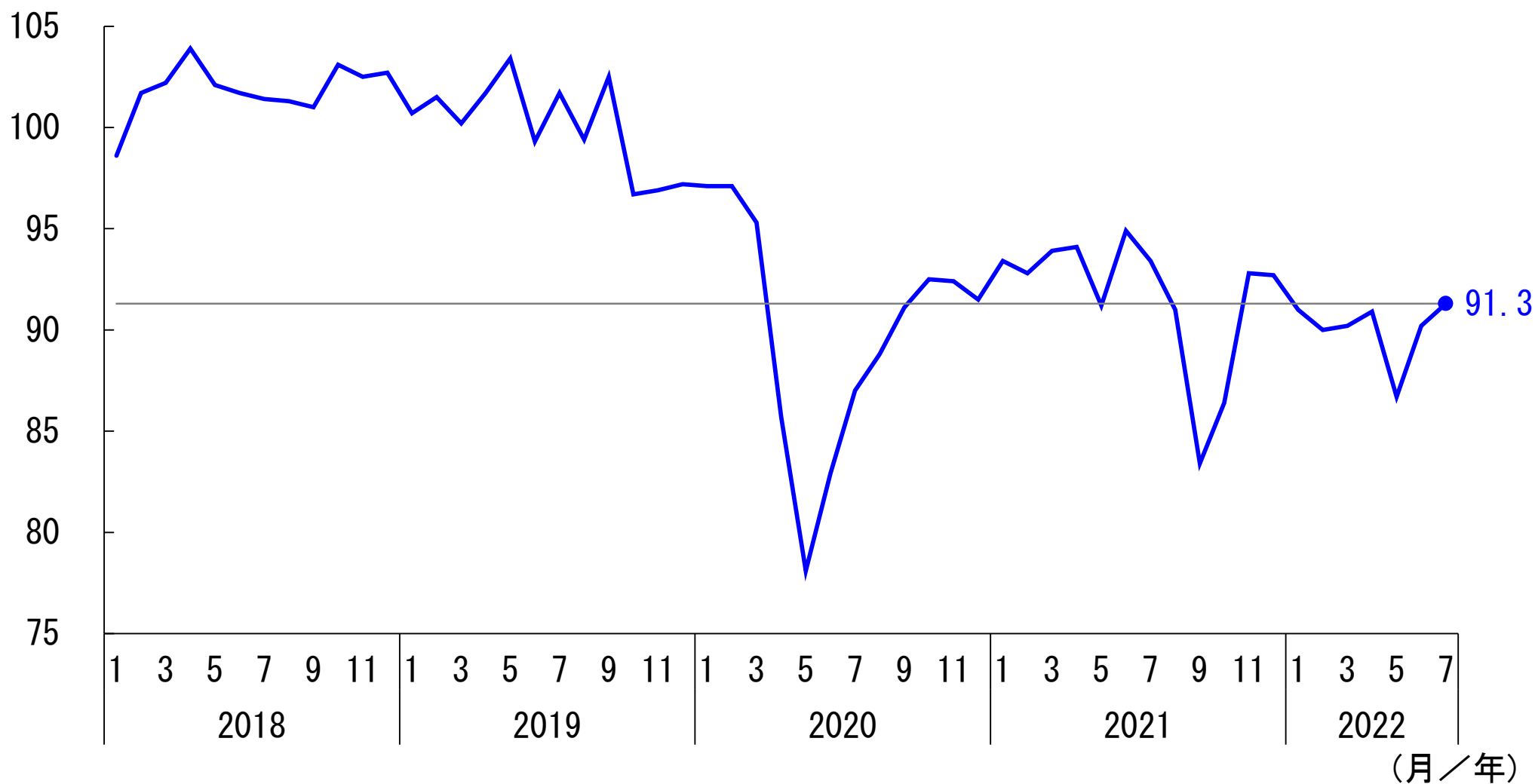
財別分類	出荷前月比 (%)	国内寄与度 (%ポイント)	輸出寄与度 (%ポイント)
鉱工業用生産財	0.1	-0.96	0.03
資本財(除. 輸送機械)	6.8	2.25	3.33
建設財	-3.1	-2.71	-0.85
耐久消費財	8.0	6.65	4.68
非耐久消費財	-1.2	-0.31	-0.79

# 国内向け出荷指数の動向

・ 2022年7月の国内向け出荷指数は91.3(前月比1.2%)と2か月連続の上昇。

(2015年=100、季節調整済)

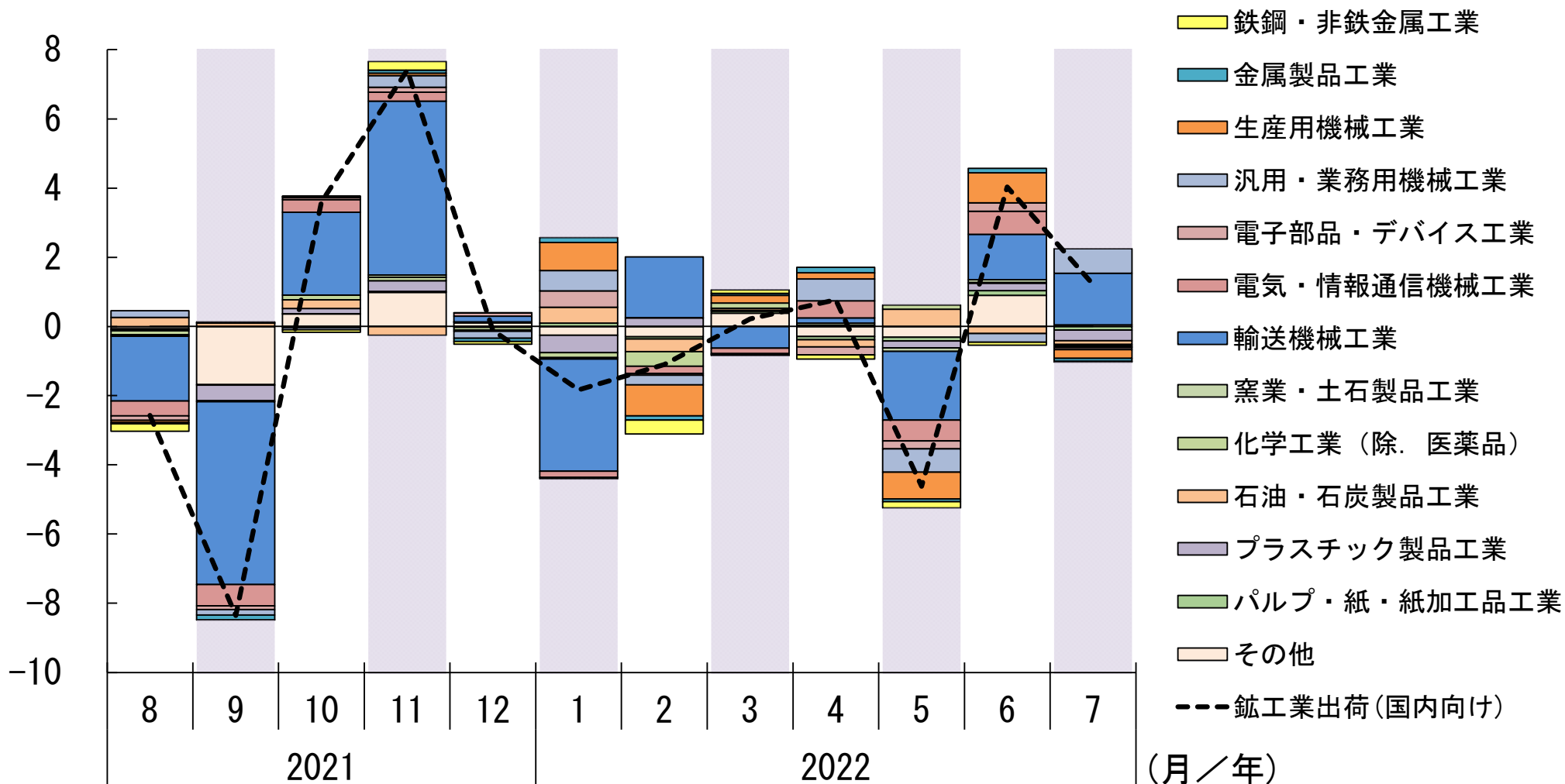
— 国内向け出荷指数



# 国内向け出荷前月比 業種別の影響度合い

・2022年7月の国内向け出荷を主要業種別にみると、プラスチック製品工業などが低下したものの、  
 輸送機械工業などが上昇。

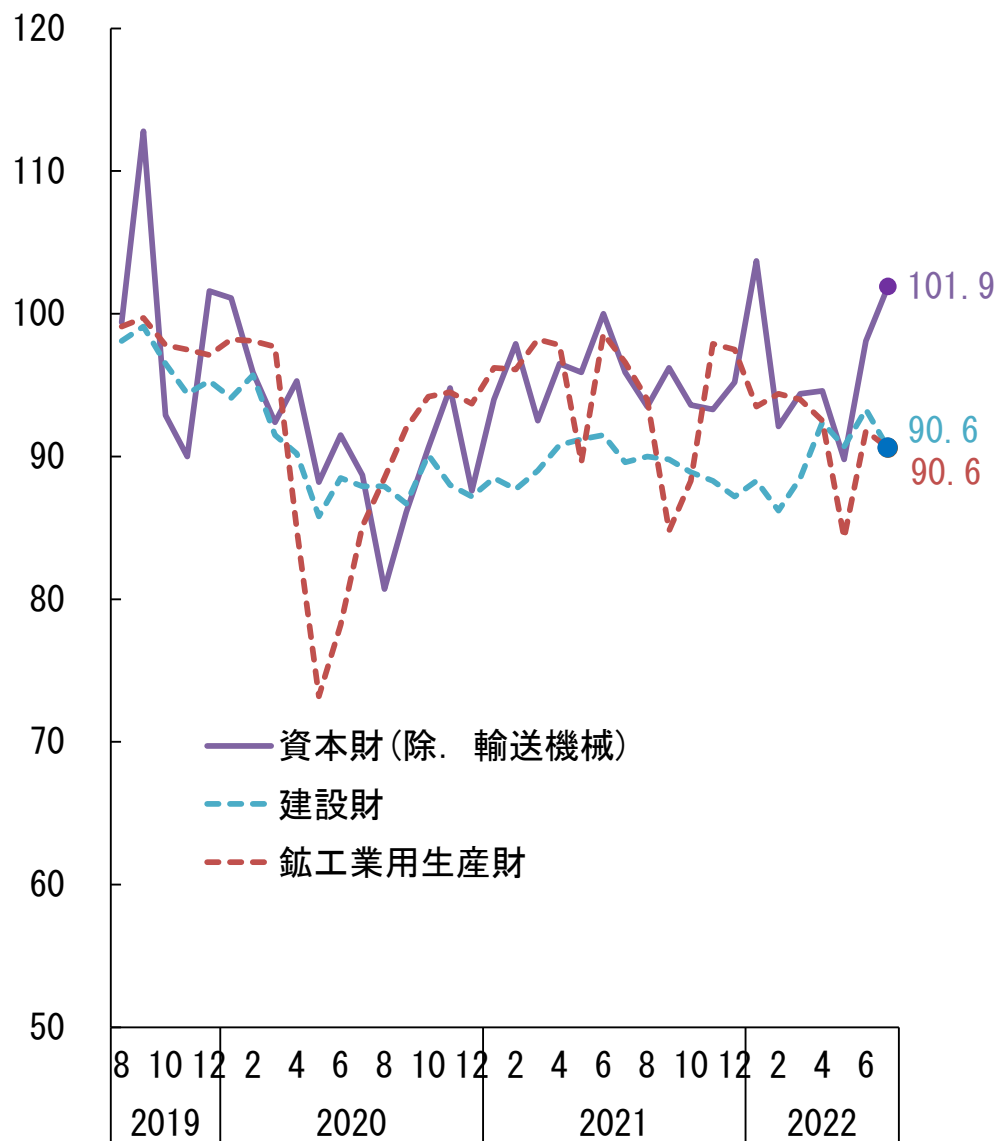
(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



(注) その他とは化学工業のうち、医薬品や食料品・たばこ工業等、上記以外の業種が含まれる

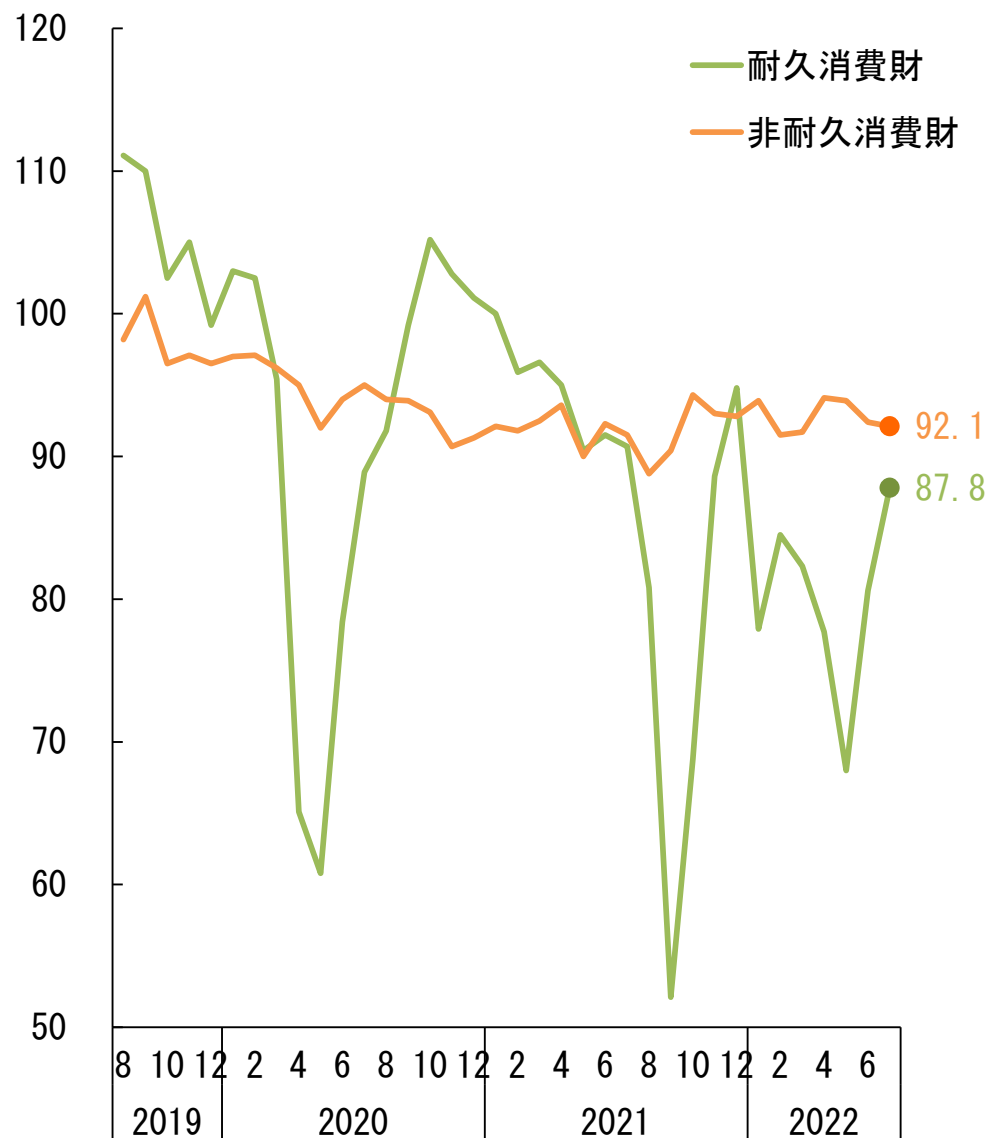
# 国内向け財別出荷指数の動向

(2015年=100、季節調整済)



(月/年)

(2015年=100、季節調整済)



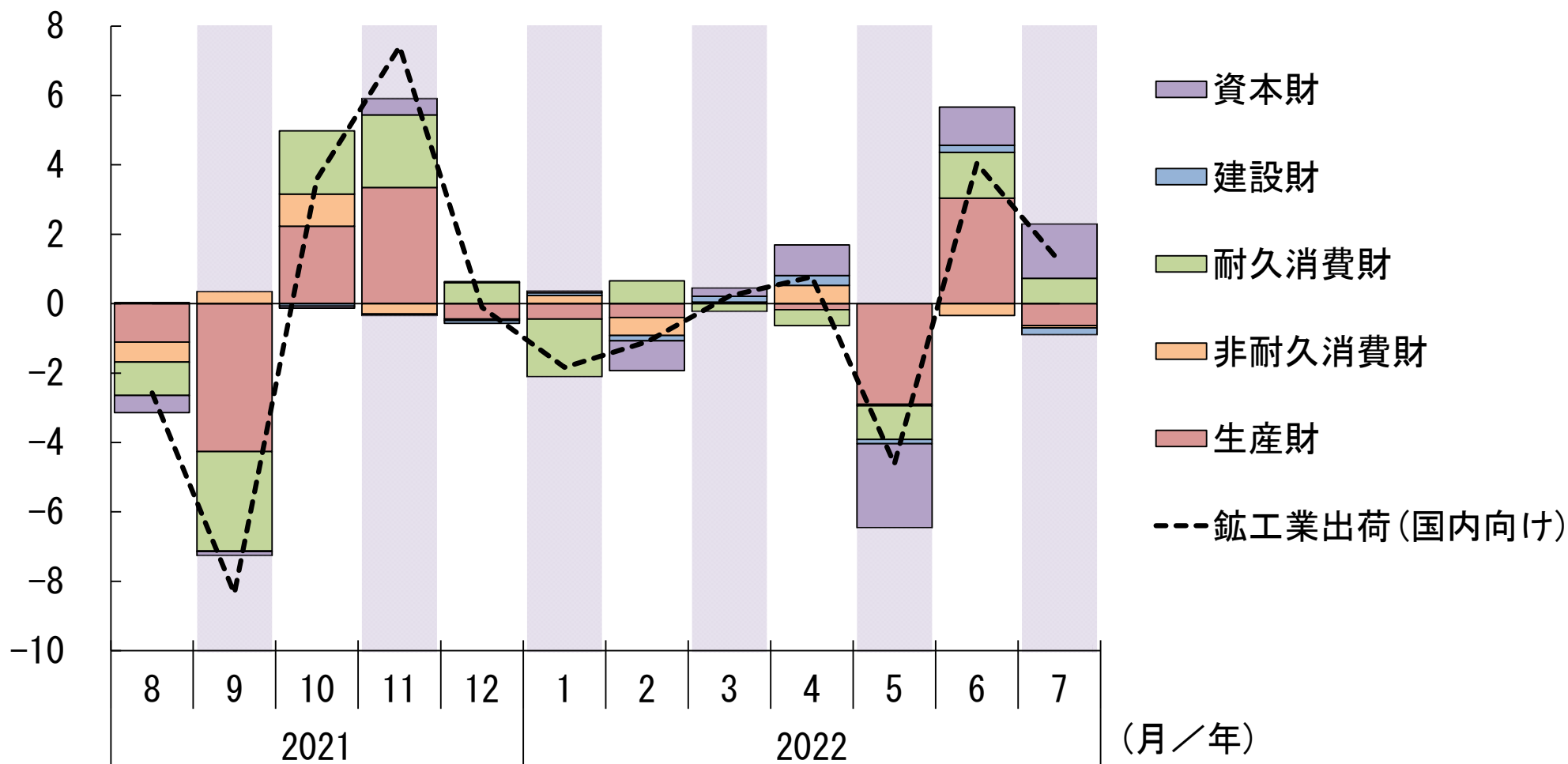
(月/年)



# 国内向け出荷前月比 財別の影響度合い

・2022年7月の国内向け出荷を財別にみると、生産財などが低下したものの、資本財などが上昇。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



## 2022年7月の国内向け出荷前月比 財別の影響度合い

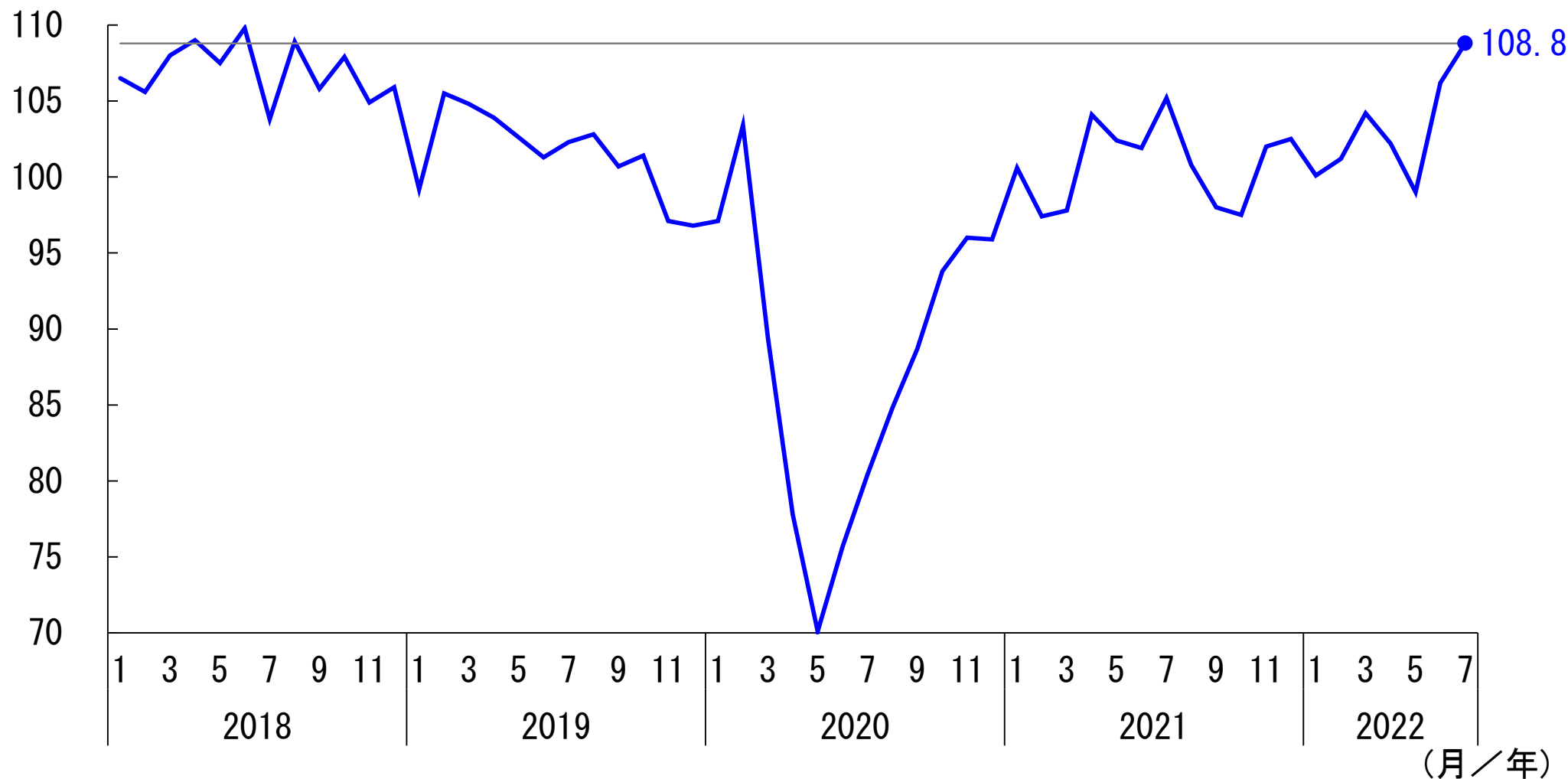
財別分類	前月比(%)	寄与度
鉱工業	1.2	—
耐久消費財	8.9	0.73
資本財(除. 輸送機械)	3.9	0.40
非耐久消費財	-0.3	-0.07
その他用生産財	-2.0	-0.16
建設財	-2.9	-0.20
鉱工業用生産財	-1.3	-0.57

# 輸出向け出荷指数の動向

・ 2022年7月の輸出向け出荷指数は108.8(前月比2.4%)と2か月連続の上昇。

(2015年=100、季節調整済)

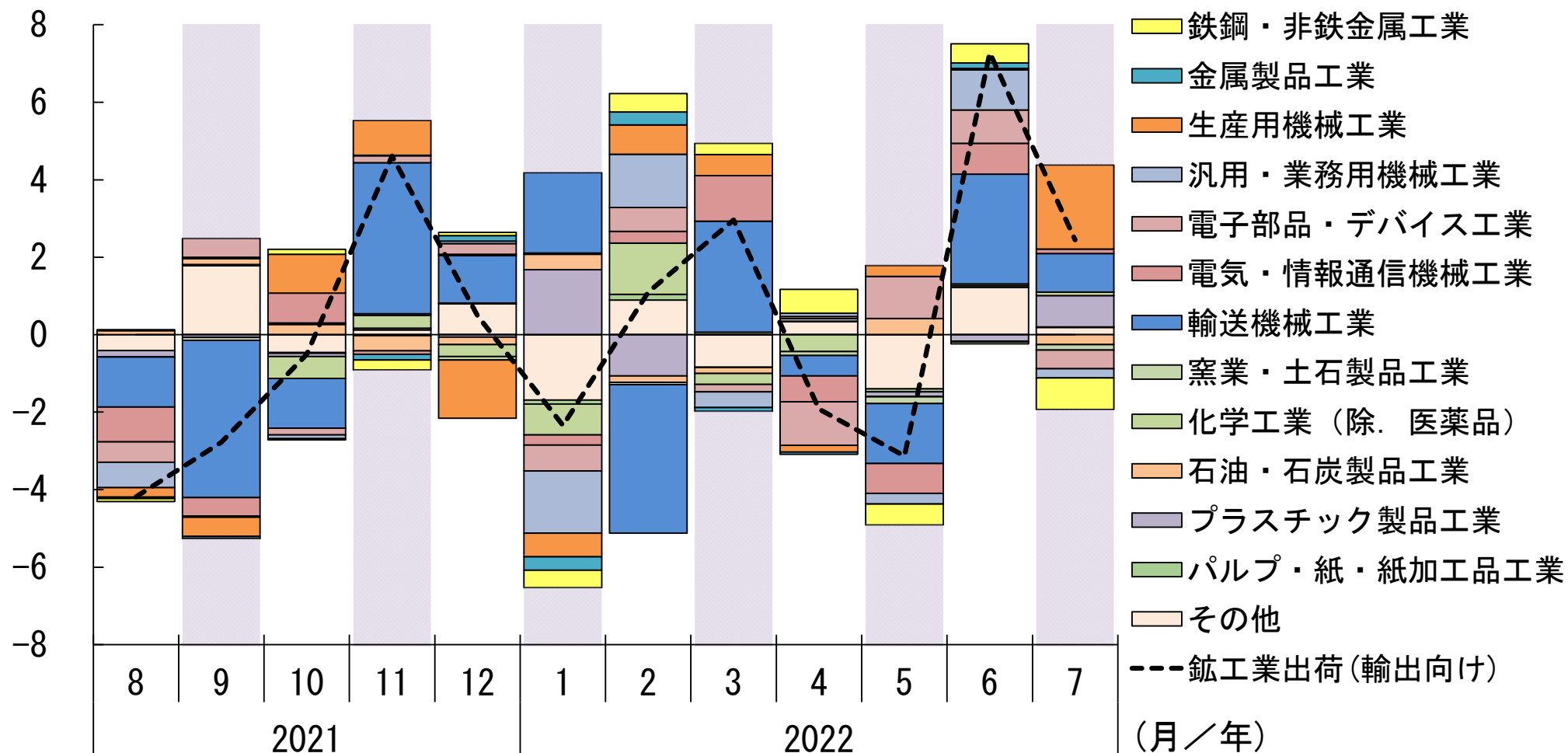
— 輸出向け出荷指数



# 輸出向け出荷前月比 業種別の影響度合い

・2022年7月の輸出向け出荷を主要業種別にみると、鉄鋼・非鉄金属工業などが低下したものの、生産用機械工業などが上昇。

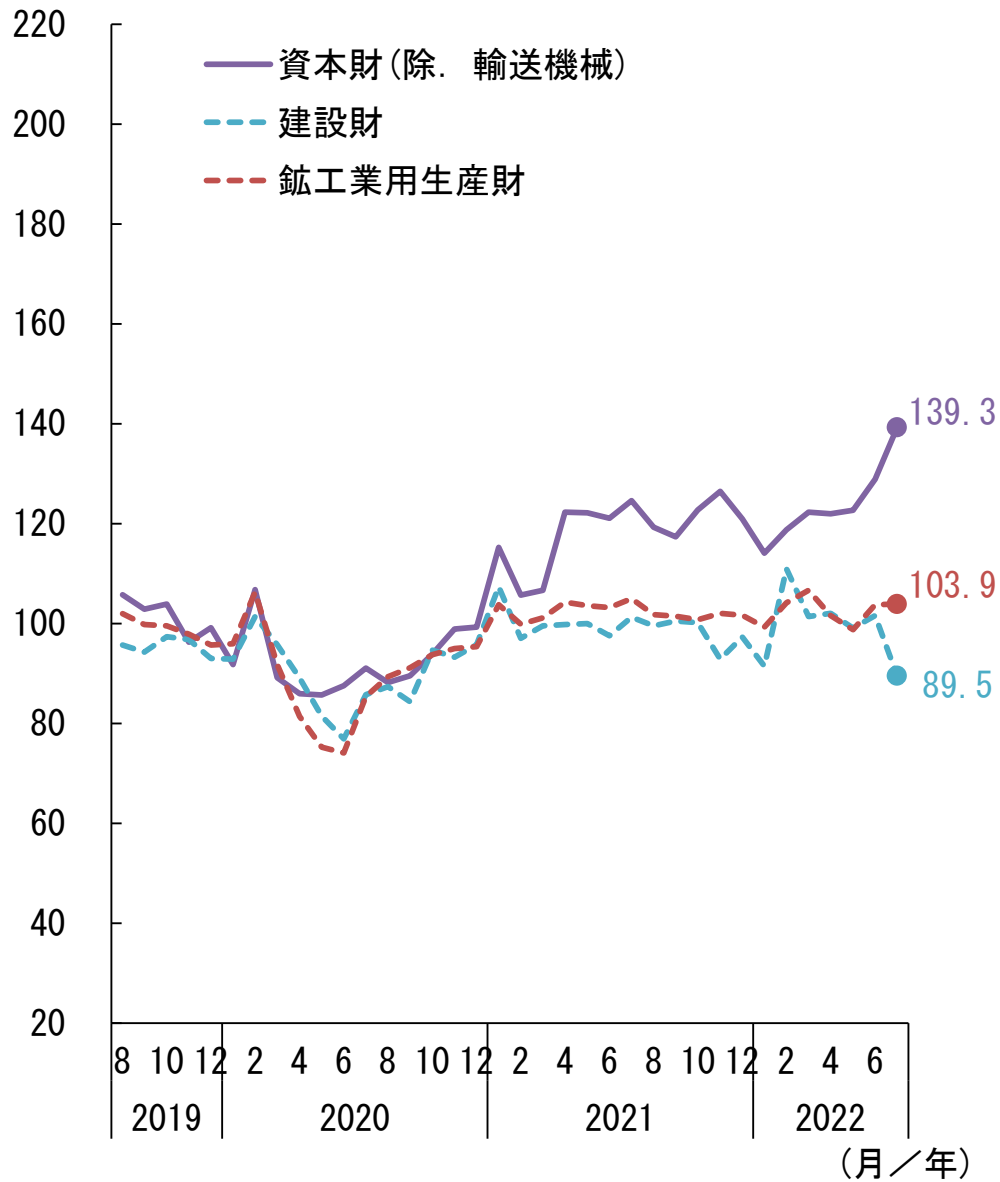
(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



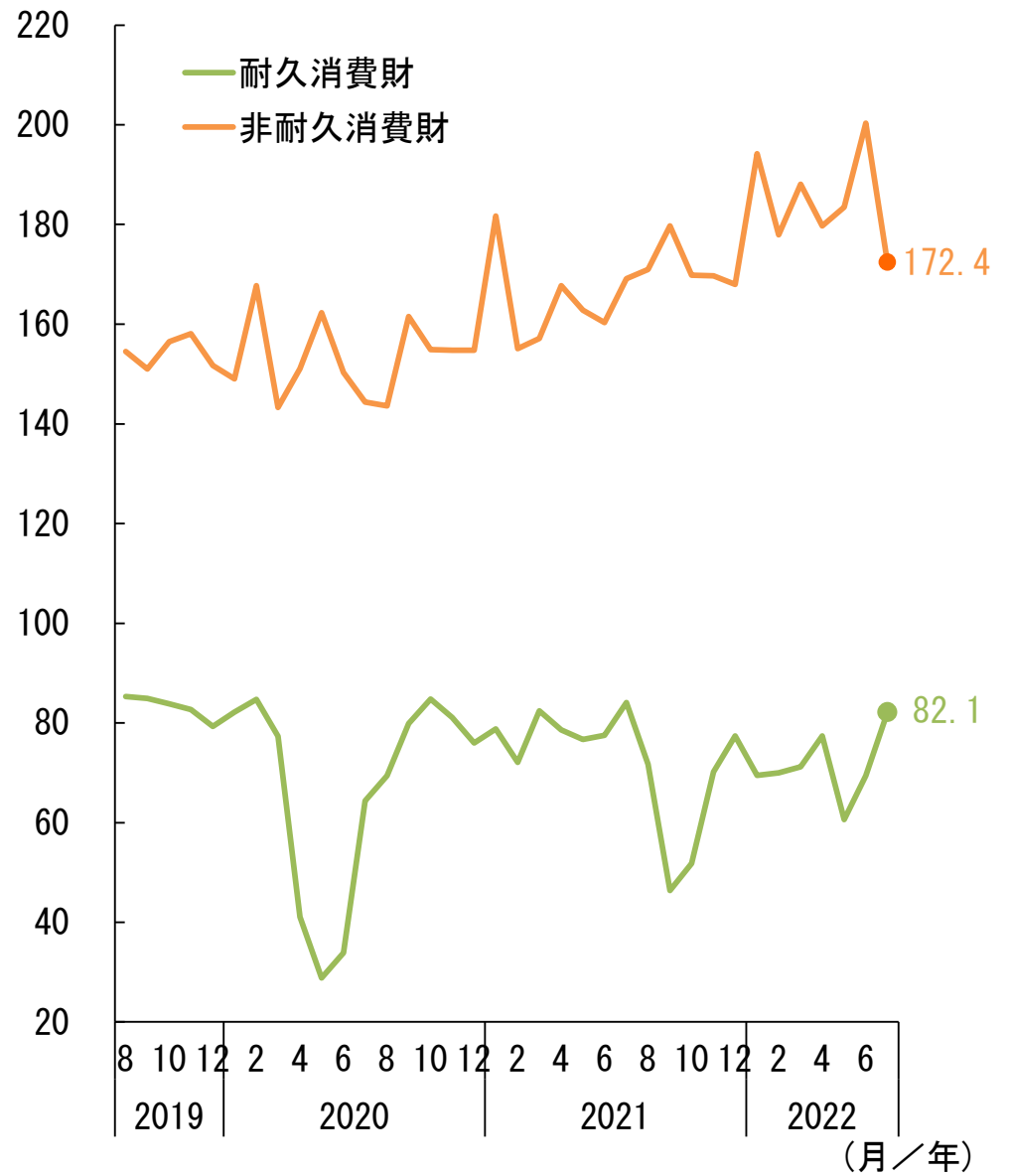
(注) その他とは化学工業のうち、医薬品や食料品・たばこ工業等、上記以外の業種が含まれる

# 輸出向け財別出荷指数の動向

(2015年=100、季節調整済)



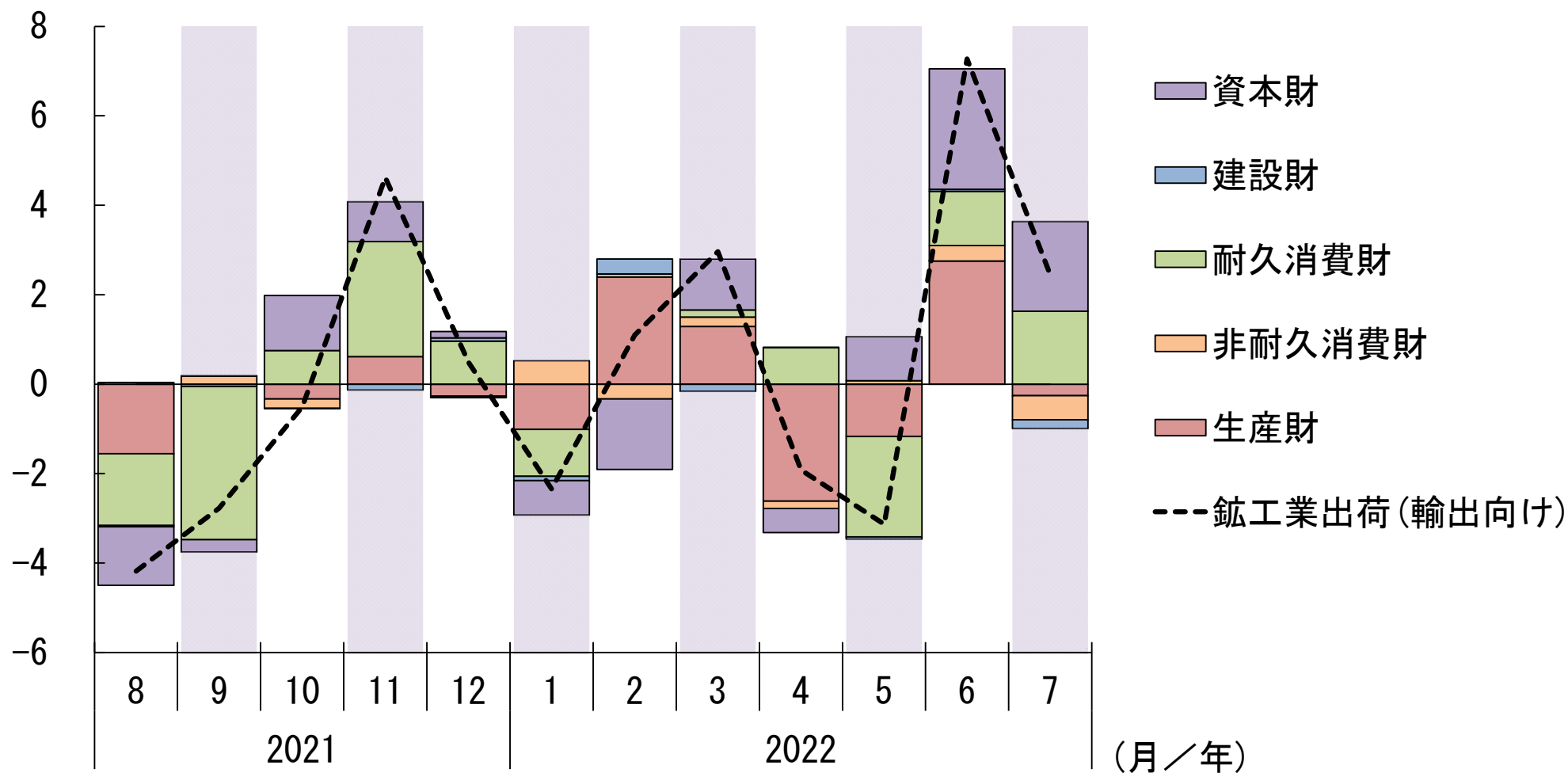
(2015年=100、季節調整済)



# 輸出向け出荷前月比 財別の影響度合い

・2022年7月の輸出向け出荷を財別にみると、非耐久消費財などが低下したものの、資本財などが上昇。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)

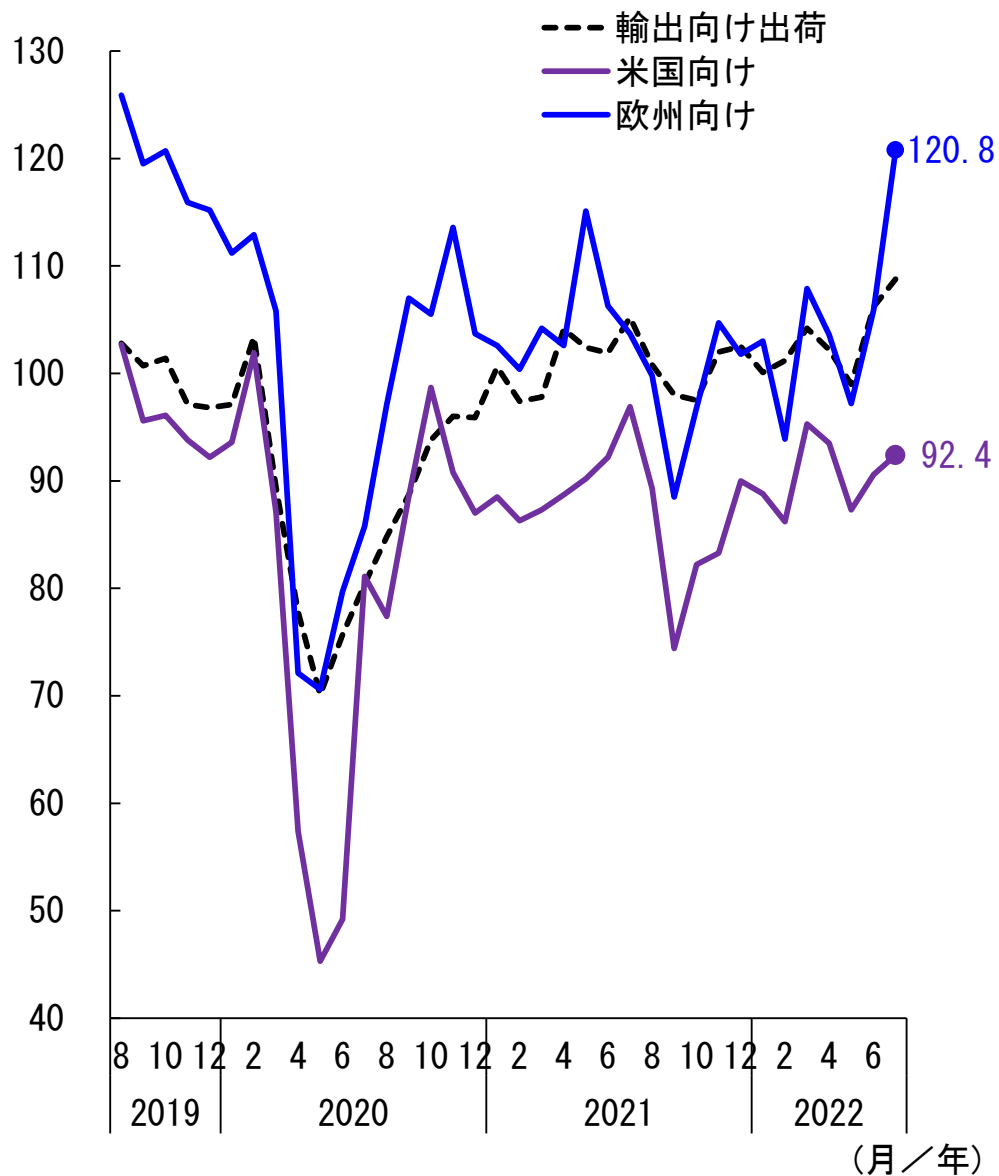


## 2022年7月の輸出向け出荷前月比 財別の影響度合い

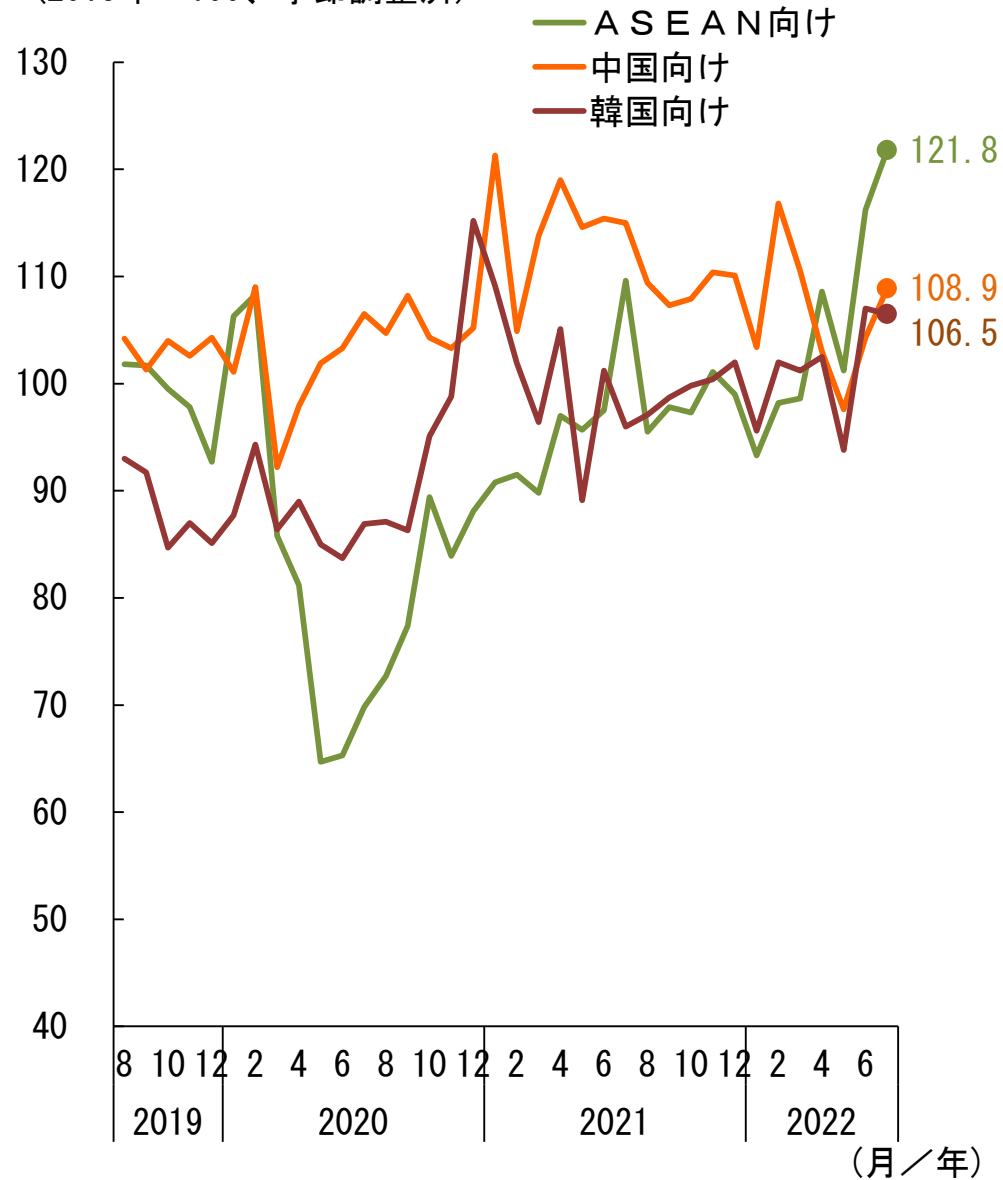
財別分類	前月比(%)	寄与度
鉱工業	2.4	—
資本財(除. 輸送機械)	8.1	1.89
耐久消費財	18.3	1.63
鉱工業用生産財	0.1	0.05
建設財	-11.9	-0.20
その他用生産財	-12.8	-0.30
非耐久消費財	-13.9	-0.54

# 輸出向け出荷指数（地域別）の動向

(2015年=100、季節調整済)



(2015年=100、季節調整済)



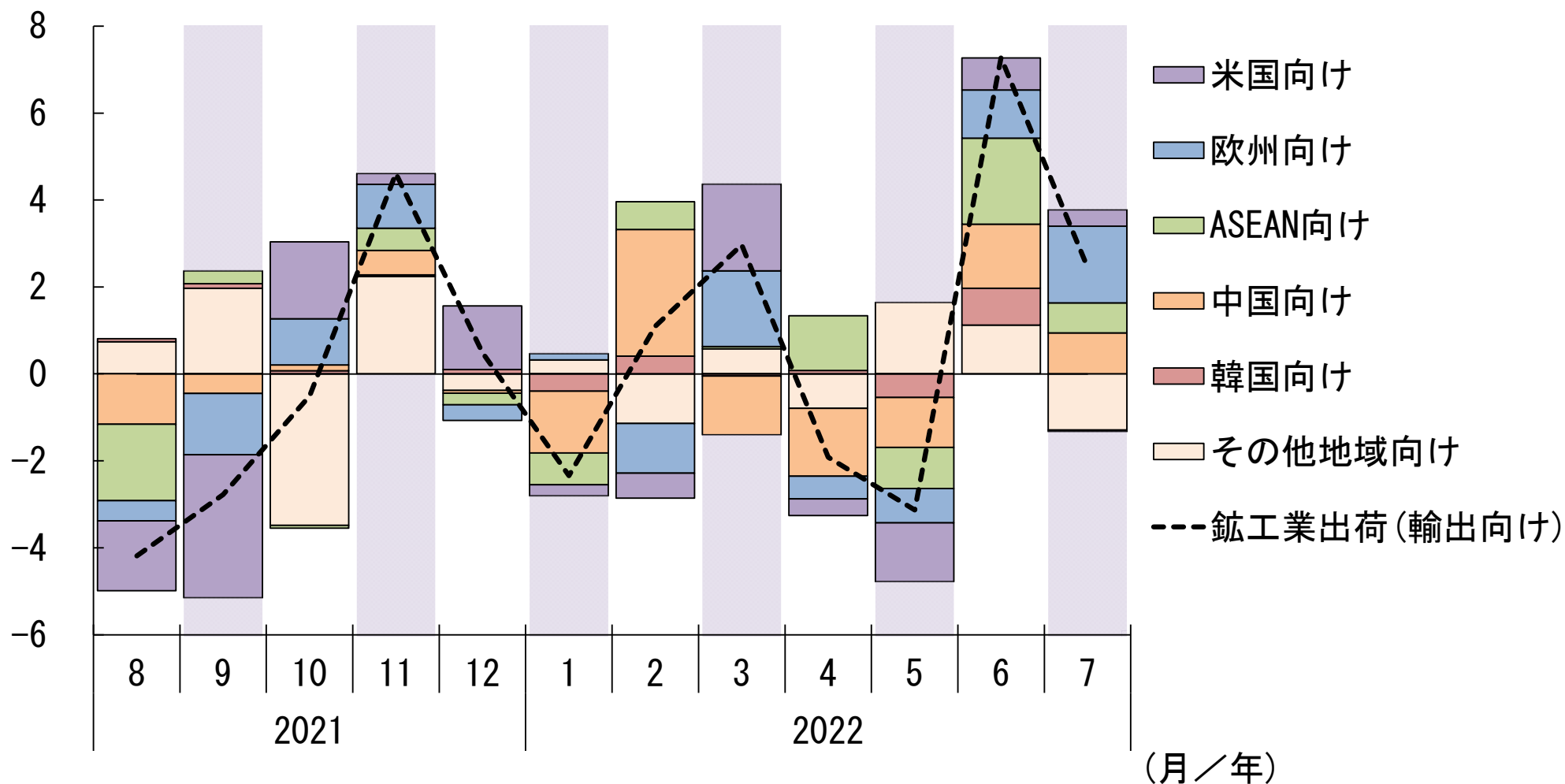
(注) 貿易統計に基づく試算値



# 輸出向け出荷前月比 地域別の影響度合い

・2022年7月の輸出向け出荷を地域別にみると、韓国向けなどが低下したものの、欧州向けなどが上昇。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



(注) 貿易統計に基づく試算値

# 2022年7月の鉱工業総供給表の状況

## 総供給・国産品供給・輸入品供給

月次	総供給	国産	輸入
季調済指数 前月比	95.4 0.2%	91.4 1.2%	105.7 -3.6%
指数水準	2022. 4 95. 7以来  I 2014. 3 108. 3 II 2014. 1 105. 9 III 2017. 12 105. 0	2021. 12 92. 8以来  I 2014. 3 107. 8 II 2014. 1 106. 6 III 2017. 12 104. 8	2022. 3 104. 2以来  ①2020. 2 86. 6 ②2020. 7 89. 3 ③2020. 6 89. 7
前月比の動き	2か月連続+ (2022.6~当月)	2か月連続+ (2022.6~当月)	2か月ぶり- (2022.5以来)
前月比幅	2022. 6 3. 8%以来  I 2014. 3 5. 0% II 2021. 11 4. 9% III 2021. 1 4. 3%	2022. 6 4. 2%以来  I 2021. 11 7. 5% II 2020. 6 6. 0% III 2020. 7 5. 1%	2021. 10 -4. 1%以来  ①2020. 2 -10. 6% ②2014. 4 -10. 5% ③2020. 5 -8. 9%

1) I～IIIは2015年基準における最大値から上位3位まで、①～③は最小値から下位3位までの数値

# 鉍工業総供給指数の動向

- ・2022年7月の鉍工業総供給指数は95.4(前月比0.2%)と2か月連続の上昇。
- ・内訳をみると、国産は91.4(同1.2%)と2か月連続の上昇、輸入は105.7(同-3.6%)と2か月ぶりの低下。

(2015年=100、季節調整済)

